

小金原
地区社協

ふれあい



第41回松戸市福祉大会



令和6年2月4日(日)松戸市民会館において、第41回松戸市福祉大会が開催されました。小金原地区社協からは11人の方が受賞されましたが、全員が15年以上活動をされてる「特別功労」でした。受賞者は下記の方たちです。

- | | |
|--------|--------|
| 太田 明秀 | 竹内 すみ子 |
| 黒田 美津子 | 彦坂 正子 |
| 児島 昌 | 広瀬 房江 |
| 近藤 八重子 | 山口 路江 |
| 柴田 光幸 | 吉田 和男 |
| 高谷 正一 | |
- (敬称 略)

4月～6月の予定

ふれあい会食会

72歳以上のおひとり暮らしの方が対象です
参加費300円(民生委員への登録が必要)
毎月第3水曜日 11:30～
小金原市民センター2F ホール

月日	対象町会・自治会
4月17日	根木内・福寿台 1丁目・2丁目 3丁目・3-18街区 4丁目・5丁目西
5月15日	小松園・栗ヶ沢・5丁目東 6丁目・7丁目・8丁目 9丁目・6-7街区・6-9街区 7-1街区・6-13街区

ちょっといっぷく

65歳以上のかたならどなたでも!
参加費 100円 登録不要
毎月第1・3・4月曜日 10時～13時
小金原市民センター内 老人福祉センター

4月	1日・15日・22日
5月	20日・27日
6月	3日・17日・24日

おやこタイム

入園前の幼児と保護者の方が対象です
参加費無料 登録不要
毎月第1・2・3火曜日 9:30～10:50
小金原体育館1Fプレイルーム

4月	2日・9日・16日
5月	7日・14日・21日
6月	4日・11日・18日



認知症予防についての講演会を開催



旭 俊臣理事長

小金原地区社協は2月17日、小金原市民センター2Fホールにおいて認知症予防についての講演会を開催しました。担当は研修講演部(部長は関口等さん)で、講演会の参加者は74名で、会場が一杯になっていました。

講師は旭神経内科リハビリテーション病院の旭俊臣理事長でした。同病院は東葛地域における千葉県の認知症対策の拠点施設「千葉県認知症疾患センター」となっていて、旭先生はそのセンター長でもあります。講演は認知症とは何か、から始まって診断や治療、リハビリ、予防、さらには地域医療の取り組み、認知症サポートチームの活動など、広範かつ具体的な内容のもので、これが77枚のプレゼンテーション資料を用いて紹介されました。

認知症はだれにとっても関心のあるテーマということか、参加者はうなずきながら熱心に聞き入っていました。最後に旭理事長から「認知症になっても住みよい街づくり」が大切であり、そのために地域と病院の協力が大切だとの話がありました。



認知症予防に体を動かし
たり、歌ったり…!



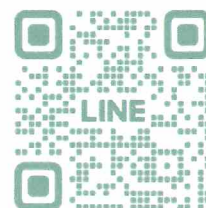
令和5年度 小金原地区社協 事業報告

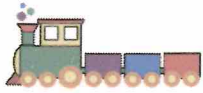
ふれあい会食会	9回開催	参加者214人
5年度も小金原地域を3グループに分けての開催でした。		
ちよつといっぱい	34回開催	参加者314人
5年度は、開催時間を短縮しての開催でした。		
おやこタイム	28回開催	65組135人
体育館工事のため、市民センター和室での開催でした。		
R5年度 車椅子の貸出し件数	35件	



LINE

小金原地区社会福祉協議会のLINE公式アカウントができました！おやこタイムやちよつといっぱいの情報、地区会の情報やグリスロの運行状況などもお知らせしていきます！おともだち登録よろしくお願いたします。





子育て支援部長今井紀子さんへインタビュー

地区社協の子育て支援部は定例イベントの一つ「おやこタイム」を担当しています。2月20日「おやこタイム」開催中にお邪魔して、部長の今井紀子さんにお話を伺いました。

広報： 今井さんは昨年5月に部長になりましたが、それ以前も子育て支援部で活動されていたね。

今井： 部長の前は副部長で、当時の太田部長と入れ替わる形で部長になりました。現在太田さんは副部長として積極的に活動しておられ、部長としてもありがたいことと感じています。私が子育て支援部に加わったのは8年前で、民生委員・児童委員になったことがきっかけでした。私以外にも民生委員・児童委員で「おやこタイム」のスタッフをやっている人が何人もいます。

広報： 今井さんは今も民生委員・児童委員として活動しておられますね。

今井： 現在小金原地区には民生委員・児童委員が28名います。そのうち私を含め2名が主任児童委員として、特に子どもたちを見守る立場で活動しています。



広報： 小金原地区で子育て支援をしている他団体との交流はありますか。

今井： 「おやこDE広場小金原」の子育てコーディネーターの方々と交流があります。新年度は「おやこDE広場小金原」と「おやこタイム」のコラボ企画を考えています。

広報： 3月までは市民センター2階和室での開催ということで制約がありましたか。

今井： 畳を傷付けてしまうので車のおもちゃを出せなかったり、広い場所ではないので走ることができませんでした。4月には体育館に戻れるので、子どもたちも喜ぶのではと楽しみにしています。

広報： これからの子育て支援部のあり方を考える上で大きな課題は何でしょうか。

今井： 0歳から保育施設を利用する家庭が増えています。その中で、子育て家庭が抱えている様々な問題に対して、子育てを経験した立場の私たちにどんな支援ができるかという課題について日々考えています。「おやこタイム」は短時間の月3回ですが継続することを大切に活動しています。みなさん、ぜひ一緒に遊びましょう！



「ちよつとっぷく」は高齢者の気軽な談話室

「ちよつとっぷく」は小金原地区社協が行なっている定例活動の一つで、高齢者が気軽に立ち寄って一緒に時間を過ごす場所を提供するものです。「ちよつとっぷく」は小金原市民センター1階奥の和室「老人福祉センター」で月3回開催されています。100円の会費で茶菓が出て、講演や体操があります。地区社協の担当は高齢者支援部で部長は服部幸子さんです。



取材した2月5日、スタッフは鬼のお面を頭に付けて節分の気分を出していました。この日の来訪者は19名で、普段に比べてやや少な目ですが、雪の予報が出た寒いお天気の中でよく来ていただいたとスタッフの方が話していました。来訪者は4~5人のかたまりになって座り、おしゃべりを楽しんでいましたが、小さなかたまりのところへはスタッフが座り、話し相手になったりしていました。お茶とお菓子の後は体操の時間で、皆で「いい湯だな」体操などをしていました。



「いい湯だな」体操中！

服部部長は「ちよつとっぷく」の運営について、季節の行事を大切にしていますと話していました。そして、新しい人が来られたら、スタッフが話し相手になったり、座る場所をアレンジしたり、周りの人たちに紹介するなど、特に配慮するようにしていますとのことでした。さらに、男性の方が入りやすいように、入り口で男性スタッフが迎えるようにしているとのことでした。

結婚50年祝賀事業のご案内

松戸市社会福祉協議会では、結婚50年を迎えられるご夫婦に記念品を贈呈してお祝いしております。

昭和50年8月31日までに結婚した市内在住のご夫婦は、①夫婦氏名(ふりがな)②住所③電話番号④結婚年月日⑤町会・自治会名を記入して、ハガキまたは封書によりお申し込みいただくか、地区社協の事務所に来会のうえ窓口にてお申し込みください。

贈呈方法は、祝賀会もしくは各ご自宅への配送となります。(9月中旬頃の予定)

<締め切り 7月5日金曜日>

【申込先】

松戸市社会福祉協議会 地域福祉推進課 Tel 710-2341

〒271-0094 松戸市上矢切299-1 総合福祉会館内

<小金原地区社会福祉協議会>

松戸市小金原6-6-2 小金原市民センター内 Tel348-7115



松戸市のグリスロ事業が受賞

現在小金原を走っているグリスロは松戸市が事業主体となり、小金原地区会が運営を担う形で進められています。この松戸市のグリスロ事業が、このほど自動車メーカーなどが作っている「日本自動車会議所」から表彰されました。高齢化社会の中での自動車の新しい役割りを求める優れた取り組みとして「モビリティソリューション賞」が授与されたものです。



町会サロン情報交換会を開催

小金原地区社協は、高齢者が気軽に集まれる場を提供する活動を行っている町会を応援するため、活動状況に応じて年1万円ないし2万円の助成を行っています。令和5年度には12の町会に各2万円のサロン活動助成金をお渡ししました。

2月7日に市民センター会議室で地区社協主催の「町会サロン情報交換会」が開催され、11の町会からサロン活動代表者の出席がありました。代表者はそれぞれの町会で行っているサロン活動について開催頻度、参加者数、会費、町会予算など活動状況を紹介しました。また様々な運営上の工夫や取り組みについても紹介がありました。

質疑の時間には、感染対策や、活性化策、講師の探し方など色々な話題で情報交換があり、出席者からは参考になったとの声が出ていました。



情報交換会の様子

・・・編集後記・・・

今号は記事が多く、社協の活動が活発になってきていると感じます。私はこの5月に広報部長を退任する予定です。10年ほどの長い間、多くの方々のご協力、ご助力をいただきました。厚くお礼を申し上げます。

広報部長 吉田 和男